

かわらだ ひろこ 川原田弘子 ニュース

♪ まちはきらめくパッションフルーツ (ちょっと古い?) パッションフルーツのお花です。

9月議会では、神戸市のH26年度決算の審議が行われました。それでは、一緒に、市の一般会計について決算状況を見ていきましょう!!

2 神戸市の、税収は、増えるの?

市税では、法人税が+14億円、固定資産税が+17億円など、全体として44億円のプラスになりましたが、個人市民税は+1億円に留まっています。

■ 税目別内訳 (※市税収入のピーク:平成5年度決算 2,951億円)

税目	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H25→H26	
									増減	率
個人市民税	934	948	949	887	874	905	908	909	+1	+0.1
法人市民税	311	307	253	248	272	271	283	297	+14	+4.9
固定資産税	1,104	1,115	1,124	1,126	1,131	1,078	1,089	1,106	+17	+1.6
都市計画税	216	220	222	224	225	214	216	220	+4	+1.7
特別土地保有税	7	3	0	1	0	0	1	10	+9	+834.8
市たばこ税	98	93	87	88	100	98	109	104	△5	△4.0
事業所税	77	81	83	84	83	86	86	89	+3	+2.7
軽自動車税	10	10	11	11	11	11	11	12	+1	+3.2
入湯税	2	2	2	2	2	2	3	3	+0	+37.4
合計	2,759	2,779	2,731	2,671	2,698	2,665	2,706	2,750	+44	+1.6
収入率(%)	95.45	95.20	95.07	95.11	95.55	95.88	96.61	97.25	+0.64	

でも、、税収が増えると、交付税額は減る仕組みなんですね。

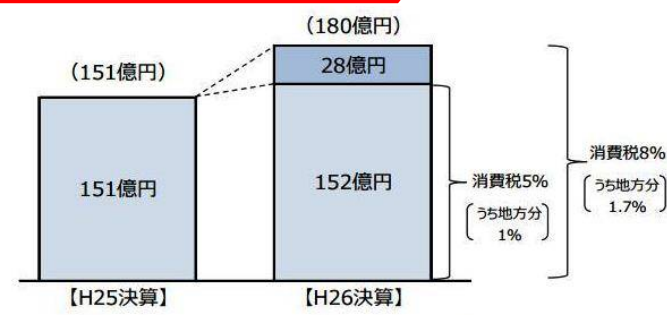
$$\text{交付税額} = \text{基準財政需要額} - \text{基準財政収入額}$$

実質的な地方交付税は、臨時財政対策債を含めたものになります。

・地方交付税 559億円 (H25年度 627億円 対前年度△68億円)
・臨時財政対策債 429億円 (H25年度 427億円 対前年度+2億円)
合計 988億円 (H25年度 1054億円 対前年度 △66億円)

消費税が増税されましたね? 譲与税・交付金360億円のうち、地方消費税交付金は180億円です。増収分28億円は、医療福祉に使われました。

地方消費税交付金の増収額



地方消費税交付金(増収分28億円)の用途

- ・待機児童解消加速化プランの推進 9億円
- ・国保などの低所得者保険料の軽減 2億円
- ・乳幼児医療費助成制度の充実 6億円
- ・妊婦健康診査助成の拡充 1億円
- ・私立幼稚園就園奨励助成の拡充 2億円
- ・予防接種・がん対策等の充実 8億円

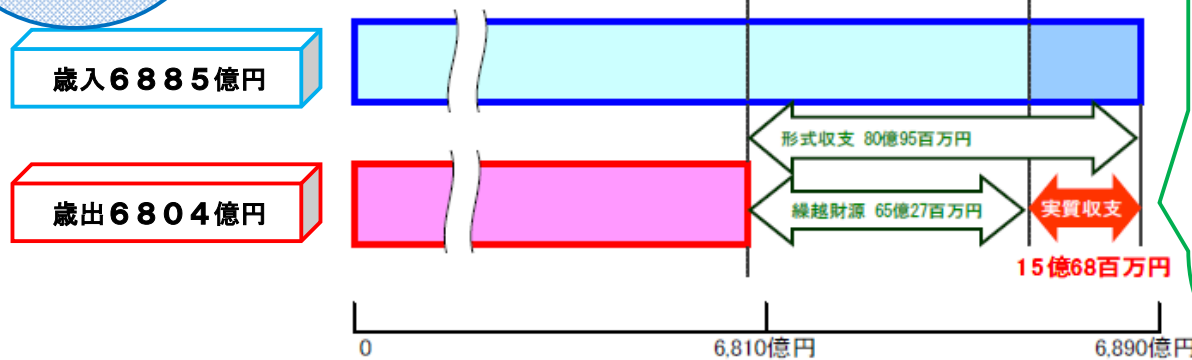
5 神戸市の、支出、何がどのくらい?

前年比+14億円の835億円となる生活保護費を含む民生費、また、国保など保険3会計への支出503億円や公債費909億円を含む諸支出金が6割を占めます。

* 歳出については、次ページの事業別行政コスト計算書を参照してください。

1 神戸市は、赤字? 黒字?

黒字です!



翌年度繰り越し分を除いて、15億6800万円の実質黒字となり、4年連続で、財源対策(土地を売って歳入を増やすなど)により黒字の確保が実現できました。前矢田市長が取り組まれてきた行財政改革を、久元市長が継ぎ、未来都市の実現を見据えながら、健全な財政基盤を保てるよう取り組みが行われています。

